

中間検査チェックシート(意匠・設備/RC造・S造・木造共通)

建築場所(住居表示)			
建築物の名称			
確認年月日・番号	直近の計画変更		
	年月日・番号		
申請者氏名			
工事監理者所属氏名		係員氏名	
工事施工者所属氏名		係員氏名	

検査項目	検査内容	施工者 検査日付	監理者 検査方法 ※	検査員記入欄			是正 月日
				検査方法 ※	結果		
					一次 良否	二次 良否	
全 般	1.工事現場における確認の表示の確認		A	A			
	2.設計図書等の備え付け		A	A			
接道と建築物の配置	1.申請敷地の確認		A・C	A・C			
	2.敷地境界の確認		A・C	A・C			
	3.方位の確認		A・B	A・B			
	4.道路と接道長さ等の確認		A・B	A・B			
	5.建築物の配置の確認		A・B	A・B			
	6.土地の形状と高低差等の確認		A・B	A・B			
	7.窓、扉等の突出のおそれの確認		A・B	A・B			
建 物 各 部	1.階段	1.設置及び設置数の確認		A・B	A・B		
		2.階段の形状及び構造の確認		A・B	A・B		
	2.柱、壁、床、屋根	1.位置及び形状の確認		A・B	A・B		
		2.開口部の位置等の確認		A・B	A・B		
		3.耐火構造等の確認		A・B	A・B		
		4.屋根の形状等の確認		A・B	A・B		
	3.廊下	1.幅員の形状の確認		A・B	A・B		
建 築 設 備	1.避雷設備	1.避雷設備の接地極の確認		A・B	A・B		
	2.排水設備	1.排水管の連結状況の確認		A・B	A・B		
	3.浄化槽	1.浄化槽の位置等の確認		A・B	A・B		
不具合の処置及び検査 結果、工事全般の考察							

※検査方法

A:目視検査(工事現場での目視による検査)

B:計測検査(工事現場での簡単な計測機器を用いた検査)

C:報告(工事監理者の場合は施工者による報告、検査員の場合は工事監理者による報告)

中間検査チェックシート(鉄筋コンクリート造)

検査項目		検査内容		施工者	監理者	検査員記入欄					
						検査日付	検査方法 ※	検査方法 ※	結果		是正 月日
									一次 良否	二次 良否	
① 全体	共通	令3章8節	a) 柱、梁、壁、スラブの位置の確認		A・C	A・C					
		令79	b) かぶり厚さの確保		A・B・C	A・B・C					
		法37	c) 鉄筋の材質(JIS規格)の確認		A・B・C	A・B・C					
		法37	d) コンクリートの材質(JIS規格)の確認		C	C					
② 地盤・基礎	支持地盤	令38 令93	a) 支持地盤の位置、種類、地耐力等の確認		A・B・C	A・C					
	基礎・杭の種類、配筋	令38 令73 令77の2 令78	b) 基礎の種類、杭の工法、長さ、径、位置、杭頭の処理、偏心による補強等の確認 c) ベース寸法、主筋の径、本数、位置、定着等の確認		A・B・C	A・B・C					
	地中梁	令38 令73 令78	d) 地中梁の断面寸法、主筋径、本数、位置、定着方法、継手(位置、長さ)、あばら筋の位置、径、間隔、形状、偏心による補強等の確認(参考:配筋指針「基礎」等)		A・B・C	A・B・C					
③ 柱	一般階主筋	令77	a) 柱寸法、主筋の径、本数、配置(方向)、偏心による補強等の確認(参考:配筋指針「基礎梁」等)		A・B・C	A・B・C					
		令77	b) 2段筋の位置(間隔)の確認(参考:JASS5「鉄筋間隔・あきの最小寸法」等)		A・B・C	A・B・C					
	最上階主筋	令73	c) 柱頭鉄筋の止まり高さ、主筋の出隅のフックの確認、最上階の主筋の梁に対する定着確認(参考:配筋指針「柱頭(最上階)の配筋」等)		A・B・C	A・B・C					
	最下階主筋	令73	d) 最下階の主筋の基礎に対する定着確認(参考:配筋指針「柱脚(最下階)の配筋」等)		A・B・C	A・B・C					
	定着・継手	令73	e) 主筋の継手位置及び長さの確認(参考:JASS5「柱筋の継手の位置及び定着」等)		A・B・C	A・B・C					
		令73	f) ふかしの大きさによる配筋補強確認(参考:配筋指針「柱・梁の打増しコンクリート補強筋」等)		A・B・C	A・B・C					
	帯筋	令77	g) 鉄筋径、間隔、本数(副帯筋共)及び形状の確認(参考:配筋指針「帯筋、副帯筋の一般形状」等)		A・B・C	A・B・C					
			h) 主筋絞り部、折曲げ部の帯筋補強の確認(参考:配筋指針「柱筋の絞り位置と絞り方」等)		A・C	A・C					
		令77	i) 仕口部分の帯筋の配置確認(参考:配筋指針「帯筋の配筋間隔について」等)		A・B・C	A・B・C					
		令77	j) 第1帯筋と柱頭の拘束帯筋の位置確認(参考:配筋指針「帯筋の配筋間隔について」等)		A・C	A・C					
令73		k) 帯筋のフック又は溶接の形状、結束の確認(参考:配筋指針「帯筋の一般形状」等)		A・B・C	A・B・C						
④ 梁	梁主筋	令78	a) 梁断面寸法、梁主筋の径、本数及び位置の確認		A・B・C	A・B・C					
		令78	b) 中吊り筋の間隔の確保、長さ確認(参考:JASS5「鉄筋間隔・あきの最小寸法」及び配筋指針「梁端部・中央部の配筋」等)		A・B・C	A・B・C					
	定着・継手	令73 令78	c) 梁筋の定着長さ、位置確認(参考:JASS5「梁筋の定着」、RC規準「仕口への定着」等)		A・B・C	A・B・C					

④ 梁	定着・継手	令73 令78	d) 重ね継手の位置と長さの確認(参考: JASS5「梁筋の継手の位置」、「鉄筋の重ね継手の長さ」等)	A・B・C	A・B・C			
		令73 令78	e) 梁筋出隅部の鉄筋端部のフック確認	A・B・C	A・B・C			
	ふかし・貫通孔補強	令3章8節	f) ふかしの補強方法が適切か、貫通孔の位置及び補強の確認(評定品の使用確認)(参考: 配筋指針「柱・梁の打増しコンクリート補強筋」、「梁の貫通孔補強」等)	A・B・C	A・B・C			
	あばら筋	令78	g) あばら筋の径、本数(副あばら筋共)とピッチ確認	A・B・C	A・B・C			
		令73	h) あばら筋のフック形状、結末の確認(参考: 配筋指針「あばら筋の形状」等)	A・B・C	A・B・C			
	片持ち梁	令73 令78	i) 片持ち梁主筋の定着、あばら筋位置確認(参考: 配筋指針「片持ち梁の配筋」等)	A・B・C	A・B・C			
小梁	令73	j) 小梁配筋の位置と定着確認(参考: 配筋指針「小梁端部・中央部の配筋」、「定着」等)	A・B・C	A・B・C				
⑤ ス ラ ブ	スラブ筋	令77の2	a) スラブ厚さの支持条件、寸法、鉄筋のピッチと径の確認	A・B・C	A・B・C			
		令77の2	b) 主筋配置(短辺・長辺とバンド配筋)の確認(参考: 配筋指針「床スラブ」等)	A・C	A・C			
	定着・重ね継手	令73 令77の2	c) 定着の長さど方法(梁定着、隣接スラブ定着、段差スラブ定着)	A・B・C	A・B・C			
		令73 令77の2	d) 片持ちスラブの定着と上端筋位置確保(先端壁有無)(参考: 配筋指針「片持ちスラブ」等)	A・B・C	A・B・C			
		令73 令77の2	e) 継手の位置と長さ(参考: 配筋指針「床スラブ継手位置」等)	A・B・C	A・B・C			
	補強筋等		f) 床スラブの出入隅部の補強(参考: 配筋指針「床スラブに関するその他の事項」等)	A・B・C	A・B・C			
		令3章8節	g) 開口部補強配筋確認(参考: RO規準等)	A・B・C	A・B・C			
			h) 階段部配筋と補強筋確認(参考: 配筋指針「階段」等)	A・B・C	A・B・C			
			i) 設備配管による補強は考慮されているか。	A・B・C	A・B・C			
⑥ 壁	壁筋	令78の2	a) 壁厚、鉄筋の径、ピッチ、位置(土圧壁主筋・階段受け筋)の確認	A・B・C	A・B・C			
	定着・重ね継手	令73 令78の2	b) 定着確認(梁、柱、スラブ、壁定着)(参考: JASS5及び配筋指針「壁筋の定着」等)	A・B・C	A・B・C			
		令73 令78の2	c) 重ね継手の位置と長さの確認(参考: JASS5及び配筋指針「壁筋の継手の位置」等)	A・B・C	A・B・C			
	補強筋等	令78の2	d) 開口部補強配筋確認(参考: 配筋指針「壁開口補強」等)	A・B・C	A・B・C			
令3章8節		e) スリット(完全、部分)の位置、形状及び配筋確認(参考: 構造規定「スリットの配置及び詳細」等)	A・B・C	A・B・C				
⑦ そ の 他	設備配管等		a) 設備配管(OD管等)の配置確認	A・C	A・C			
	ガス圧接継手	令73 告1463	b) 圧接部の長さ及び膨らみの直径、圧接面のずれ、鉄筋中心線の偏心量の確認	A・B・C	A・B・C			
令73		c) 圧接部の検査(引張試験、超音波探傷検査等)の検査箇所、検査率、合格率等の確認(参考: JASS5「ガス圧接継手」等)	C	C				

⑦ その他	特殊鉄筋継手		d) 認定、評定工法の仕様及び継手性能の確認		A・B・C	A・B・C			
		告1469	e) 認定、評定品以外の場合のモルタル、グラウト材又はトルク確認		A・C	A・C			
	型枠並びに既存 打設部分状況確認	令37 令79	f) 型枠及び支柱の締付け、清掃状況確認(参考: JASS5「型枠の検査」等)		A・C	A・C			
		令37 令79	g) ジャンカ処理、型枠等木片撤去補修確認(参考: JASS5「不具合とその修理方法の例」等)		A・C	A・C			
		令3章8節	h) 基礎、柱、梁、床板、壁の躯体寸法の確認		B・C	B・C			
		令76	i) 型枠支柱存置期間の確認		A・C	A・C			
		令75 令76	j) コンクリート打設後の養生(参考: JASS5「養生」等)		A・C	A・C			
令72 令74	k) コンクリートの調合及び圧縮強度の確認(参考: JASS5「期合」等)		C	C					
⑧	不具合の処置及び検査結果の考察								
⑨	添付図書	<input type="checkbox"/> コンクリート工事施工計画報告書若しくはコンクリート配合計画書 <input type="checkbox"/> コンクリート工事施工結果報告書 <input type="checkbox"/> 鉄筋ミルシート <input type="checkbox"/> 鉄筋圧接抜き取り引張試験結果 <input type="checkbox"/> 杭工事施工結果報告書 <input type="checkbox"/> その他必要と認める書類							

※検査方法 A: 目視検査(工事現場での目視検査)
 B: 計測検査(工事現場での簡単な計測機器を用いた検査)
 C: 報告(工事監理者の場合は施工者による報告、検査員の場合は工事監理者による報告)

中間検査チェックシート(鉄骨造)

検査項目	検査内容	施工者	監理者	検査員記入欄					
				検査日付	検査方法 ※1	検査方法 ※1	結果		是正 月日
							一次 良否	二次 良否	
他 工程 部分	基礎工事								
	RC工事								
I 報告書審査による確認事項	1.加工工場の選定				C	C			
	2.材料の品質確認	法37	鋼材、高力ボルトセット、溶接材料の規格・品質等の確認		C	C			
	3.組立精度の確認	令67	開先角度、ルート面、ルートギャップ、くい違い等の精度		A・B・C	C			
	4.製品検査1(部材の寸法精度測定)		部材の寸法精度(参考:JASS6、鉄骨精度測定指針)		A・B・C	C			
	5.高力ボルト接合部の処理	令67	高力ボルト接合部の摩擦接合面の処理、ボルト孔の径・ピッチ等		A・B・C	C			
	6.製品検査2(溶接接合部の品質 ※2)	令67	外観検査及び超音波探傷検査結果(参考:JASS6、鉄骨精度測定指針、UT規準 ※6)		A・B・C	C			
II 現場検査事項	① 全体	1.加工工場の類別		表示板による加工工場の類別グレード確認		A・C	A・C		
		2.部材の配置	令3章8節	柱、梁、ブレース、床板等の配置(確認添付図書との照合)		A・C	A・C		
		3.部材の寸法・形状	令3章8節	柱、梁、ブレース、床板等の寸法・形状(確認添付図書との照合)		A・B・C	A・B・C		
		4.建方精度		架組の建方精度(参考:JASS6、鉄骨精度測定指針)		A・B・C	A・B・C		
	1.工場溶接部分の外観・形状	令92 令96	a)溶接継目の種類(突合せ溶接・隅肉溶接)		A・B・C	A・B・C			
		令67	b)溶接継目のくい違い		A・B・C	A・B・C			
		令67	c)アンダーカット、へこみ等の断面欠損		A・B・C	A・B・C			
		令67	d)われ		A・B・C	A・B・C			
			e)その他の溶接部分の外観・形状(参考:JASS6鉄骨精度測定指針)		A・B・C	A・B・C			
	② 溶接接合部	2.現場溶接部分の組立精度の確認 ※4		開先角度、ルート面、ルートギャップ、くい違い等の精度		A・B・C	A・B・C		
		3.現場溶接部分の製品検査 ※4		外観検査及び超音波探傷検査結果(参考:JASS6、鉄骨精度測定指針、UT規準 ※6)		A・B・C	C		
	4.現場溶接部分の外観・形状 ※4	令3章8節	a)現場溶接部の部位		A・B・C	A・B・C			
		令92 令96	b)溶接継目の種類(突合せ溶接・隅肉溶接)		A・B・C	A・B・C			
		令67	c)溶接継目のくい違い		A・B・C	A・B・C			
		令67	d)アンダーカット等の断面欠損		A・B・C	A・B・C			
		令67	e)われ		A・B・C	A・B・C			

II 現場検査事項	③ ボルト接合部 ※3	1.トルシア形ボルト	令92の2	f)その他の溶接部の外観・形状(参考:JASS6、鉄骨精度測定指針)	A・B・C	A・B・C				
			令92の2	a)現場受入検査(トルク係数値確認・導入張力確認試験)	A・B・C	A・B・C				
			令92の2	b)ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・C	A・C				
		2.JIS形六角ボルト	令92の2	c)締付状態の確認(肌すき・ピンテール破断・マーキングの状態)	A・C	A・C				
			令92の2	a)締付機器の調整、現場受入検査(導入張力確認試験)	A・B・C	A・B・C				
			令92の2	b)ボルトの径、本数、スプライス数、ピッチ・縁あき	A・C	A・C				
				令92の2	c)締付状態の確認(肌すきの有無・マーキングの状態)	A・C	A・C			
		④プレース接合部	令3章8節	プレース接合部の形式・板厚・材質・補綴材等	A・B・C	A・C				
		⑤柱脚接合部	令66	a)柱脚接合工法の確認(認定工法→)	A・C	A・C				
			令66	b)アンカーボルトの保持・埋込方法、ベースプレートの材質・形状・板厚	A・B・C	A・B・C				
			令66	c)アンカーボルトの材質・径・本数及び配置とナットの高さ	A・B・C	A・C				
			令66	d)アンカーボルトの締付状態	A・C	A・C				
			令66	e)スタッドボルトの径・本数・配置	A・B・C	A・B・C				
		⑥床スラブ接合部	令3章8節	a)床構造の形式(合成スラブ)	A・C	A・C				
			令3章8節	b)シヤコネクター(頭付スタッド)の施工状況・検査結果	A・C	A・C				
⑦根壁等の接合部		緊結金物の取付状況	A・C	A・C						
Ⅲ不具合の処置、検査結果及び工事全般の考察										
Ⅳ添付図書 □鉄骨工事施工状況報告書 □製作要領書 □鋼材ミルシート □溶接部社内検査結果報告書 □溶接部受入検査結果報告書(第三者検査) □鉄骨精度測定結果 □その他必要と認める書類										

※1 検査方法

A:目視検査(工事現場での目視検査)

B:計測検査(工事現場での簡単な計測機器を用いた検査)

C:報告(工事監理者の場合は施工者による報告、検査員の場合は工事監理者による報告)

※2 工場で溶接された部分

※3 当該工事で構造耐力上主要な部分の接合に用いる高力ボルト等を選択して記入する。

※4 現場溶接がある場合のみ記入

※5 UT基準:日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準」

中間検査チェックシート(木造)

検査項目	検査内容	施工者	監理者	検査員記入欄			
		検査日付	検査方法注	検査方法注	結果		是正 月日
					一次 良否	二次 良否	
①全体	令3章8節 ⅱ)柱、はり、壁、床の位置の確認		A	A			
	令3章8節 b)木材の品質(節・腐れ)の確認		A・B・C	A・B・C			
②基礎・地盤	令38 a)種類(布・ベタ・その他)の確認		A・B・C	A・C			
	令38 b)形状・寸法の確認		A・B・C	A・C			
	令22 c)床下換気口(又はこれに代わるもの)の確認		A・B・C	A・B・C			
	令38 d)基礎のひび割れの確認(地盤の不同沈下)		A	A			
③土台	令42 a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	令41 b)材質の確認		A・C	A・C			
	令47 c)接合部の確認		A・C	A・C			
④火打ち材	a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	令41 b)材質の確認		A・C	A・C			
	令46 c)隅角部設置の確認		A・C	A・C			
⑤アンカーボルト	a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	b)材質の確認		A・C	A・C			
	c)アンカーボルトの配置・緊結の確認		A・C	A・C			
⑥柱	令43 a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	令41 b)材質の確認		A・C	A・C			
	令43 c)欠込み部の補強の確認		A・B・C	A・B・C			
	令47 d)接合部の確認		A・C	A・C			
⑦横架材	a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	令41 b)材質の確認		A・C	A・C			
	令47 c)接合部の確認		A・C	A・C			
	令44 d)構造耐力上支障のある欠込みの確認		A・C	A・C			
⑧筋かい等	令45 a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	令41 b)材質の確認		A・C	A・C			
	令45 c)欠込み部の補強の確認		A・C	A・C			
	令47 d)接合部の確認		A・B・C	A・B・C			
	令46 e)耐力壁配置の確認		A・B・C	A・B・C			
⑨床組	令46 a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	令41 b)材質の確認		A・C	A・C			
	c)床板又は床下地の確認		A・C	A・C			
	令22 d)床高さ(又は床下防湿)の確認		A・B・C	A・B・C			
	令49 e)防湿措置の確認		A・C	A・C			
	令49 f)防蟻措置の確認		A・C	A・C			
⑩小屋組	a)形状・寸法の確認		A・B・C	A・B・C			
	令41 b)材質の確認		A・C	A・C			
	令46 c)必要な振止めの設置状況の確認		A・C	A・C			
	令47 d)たるき接合部の確認		A・C	A・C			
⑪不具合の処置方法							

注 検査方法

A: 目視検査(工事現場での目視検査)

B: 計測検査(工事現場での簡単な計測機器を用いた検査)

C: 報告(工事監理者の場合は施工者による報告、検査員の場合は工事監理者による報告)